

広報

いかた



主な内容

愛媛県原子力防災訓練

P 2・3

平成25年度保育所入所児童募集

P 8

初めてのお誕生日

P 14

九町保育所
ふれあい行事
10月27日、九町保
育所でもちつきが行わ
れました。

12
2012
No.093

愛媛県原子力防災訓練実施

愛媛県や近隣県、関係市町など約1万3千人が参加



避難先となった愛媛県総合運動公園での住民登録の様子

10月23日、平成24年度愛媛県

原子力防災訓練が実施され、愛

媛県庁ほか、発電所を中心とした概ね半径30km以内の地域を中心とする県内全市町や近隣県で訓練が行われました。

愛媛県原子力防災訓練は東日本大震災以降、2回目となる大規模訓練で、これまで愛媛県内のみで訓練が行われていましたが、今回初めて四国4県及び山口県、大分県も訓練に加わりました。

訓練の目的

伊方発電所において福島第一

原子力発電所と同様の事故が発生した場合に備え、発電所から30km圏内の住民の安全を確保するため、防災業務関係者及び地域住民が一体となって緊急時ににおける災害対策の習熟と防災関係の相互協力体制の強化を図ることで、県民の原子力防災に対する理解を促進することを目的としています。

事故の想定

地震が発生し、運転中の伊方発電所の全基の原子炉が自動停止した後、全交流電源を喪失する事態が発生。非常用炉心冷却設備による冷却機能も喪失し、原子炉格納容器からの放射性物質の放出による影響が発電所周辺地域に及ぶおそれが生じたという想定で、各種防護対策を実施しました。

訓練項目

訓練の項目は以下の10項目です。

- ①緊急時通信連絡訓練
- ②緊急時環境モニタリング訓練
- ③災害広報訓練
- ④災害対策本部設置訓練
- ⑤オフサイトセンター運営訓練
- ⑥緊急被ばく医療活動訓練
- ⑦自衛隊等災害派遣要請訓練
- ⑧住民避難・誘導訓練
- ⑨交通規制訓練
- ⑩発電所内緊急時対応訓練



【伊方町災害対策本部】
災害の発生又は災害が発生するおそれがある場合において、防災対策の推進を図るために設置され、構成員は役場関係職員や消防関係者等です。今回の訓練では、伊方発電所からの異常時通報後に設置されました。



【発電所から半径30km圏内】
伊方町、八幡浜市、大洲市、西予市、宇和島市、伊予市、内子町の7市町が該当し、今回の訓練では30km圏内の住民が避難対象となりました。

訓練の状況

午前8時20分に地震が発生し、原子炉が停止。伊方発電所から関係先へ異常時通報を行い、伊方町は防災対策のため災害対策本部を設置しました。

その後、伊方発電所から県へ事故通報がされ、原子力緊急事態宣言が発出。県から伊方町をはじめとする市町や関係機関に災害対策の指示が出されました。

まず最初に伊方発電所から半径5 km圏内に避難指示が出され、時間経過とともに20、30 km圏内と対象区域が広がりました。町内では伊方地域住民が伊方中学校体育館に集合した後、大型バス2台で約70人が愛媛県総合運動公園へ避難した

①伊方中学校からパトカーの先導により大型バス2台で約70人が愛媛県総合運動公園へ避難した

②・③避難先では放射線測定や聞き取り調査によるスクリーニングやヨウ素剤の説明が行われた

④井野浦から海上自衛隊のエアクッション艇(ホバークラフト)へ向かう三崎高校の生徒たち。他にも三崎小・中学校の生徒や一般住民も避難した

⑤エアクッション艇内で点呼を行い、井野浦沖で待機している海上自衛隊輸送艦「しまきた」へ避難した

⑥広報車による事故情報等の広報活動が行われた



①



②



③

市上野町)ではスクリーニングや安定ヨウ素剤の服用に関する説明等が行われました。

また、豊之浦港から海上保安巡回船、三崎の井野浦から海上自衛隊のエアクッション艇で海上自衛隊輸送艦への避難等を行いました。

その他、防災行政無線や広報車両などで避難などの呼びかけや各地で放射線量を測定するモニタリング等が実施されました。

今回の訓練では愛媛県や伊方町などの自治体や自衛隊、消防、警察など73機関、約1万3千人が参加する大規模なものとなりました。

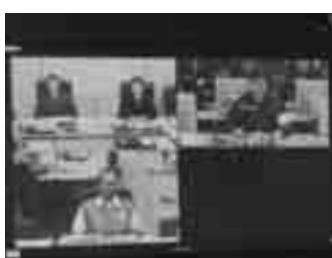
今後は、訓練の内容を精査し、問題点や反省点を踏まえ、防災計画の見直しが行われる予定です。



④



⑤



訓練では、オフサイトセンターとテレビ会議システムによる会議などが行われました。

【愛媛県災害対策本部】

災害対策本部は、愛媛県厅内に設置され、应急対策活動の協議や決定、また、国からの避難指示等の伝達などを行います。



【合同対策協議会】
合同対策協議会は、町役場5階の愛媛県オフサイトセンター内に県が設置し、現地の状況把握を行います。
構成員は県や市町職員、消防署員等です。

今年も支援の気持ちを被災地に

10月25日、昨年に引き続き、東日本大震災の被災地に支援の気持ちを届けようと、三崎中学校の生徒が三崎の伽藍山体験農園でサツマイモの収穫を行いました。



- ①いもを傷つけないよう慎重に手で掘り出します
- ②三崎中学校の全校生徒及び教職員他約90人で収穫
- ③コンテナで運び出し
- ④この日収穫できたのはコンテナ約80ケース分



この収穫は、「被災地の皆さんに熱い支援の気持ちを送りたい」という想いから始まつた「ガラン山義捐いもプロジェクト」（代表者 成本利久氏）の一環で行われました。

プロジェクトでは昨年、宮城県や福島県の小中学校、仮設住宅、復興支援イベントなどに、約800kgのサツマ

邑もとのみかんを送っていました。また、三崎中学校も宮城県気仙沼市の大谷中学校との交流が続いている。今年も全校生徒がプロジェクトに協力することになりました。

参加した生徒は、「思ったより大変で疲れましたが、しっかりと収穫できました。被災地の方に喜んでもらえれば嬉しい」と話していました。

この日収穫した148kgのサツマイモの一部は、甘味が乗った11月下旬に被災地へ順次、発送されました。

つまたてのむちはおいしいよ
九町保育所ふれあい行事開催

10月27日、九町保育所において、ふれあい行事が開催され、もちつきや縁日遊びが行われました。この行事は、「四電グループふれあい旬間行事」の一環として、伊方サービス株式会社の方々が子どもたちを通じて地元との交流を深めるために例年行っており、今年での回を数えます。

まず最初に園児たちは保護者や伊方サービスの方たちに手伝つてもひつてもちつきをしました。慣れないもちつきに奮戦苦闘していましたが、「よっしゃ、



- ①「やわらか～い」みんなで
おもちを丸めます
- ②お兄さんにひこうき工作を
手伝ってもらいます
- ③何ができるかな？ サイコロ
ゲーム
- ④射的ゲームで狙いうち



新酒の出来と就労安全を祈願

酒造安全祈願祭、秋期酒造研修会開催



⑩

①酒造りの神様を祀っている松尾神社

②秋期酒造研修会で意見交換



②

杜氏及び酒造関係者がお酒の出来と酒造従事者の就労安全を祈願するため、10月26日に伊方八幡神社境内の松尾神社で酒造安全祈願祭が行われました。祈願祭の後、地域振興センターに会場を移し秋期酒造研修会が開催され、愛媛県産業技術研究所の宮岡俊輔主任研究員を講師に招き、酒造技術に関する意見交換が活発に行われました。

長い歴史を持つ伊方杜氏ですが、組合員数は6人までに減少し、高齢化が進んでいることから、組織の存続を図るために、活動区域をこれまでの西宇和郡から賛助会員が活動する地域にまで広げて組合員の確保を図り、10月に名称を西宇和郡杜氏協同組合から伊方杜氏協同組合に変更しました。

伊方杜氏の皆さん、これから年明けにかけて各酒造場へ蔵入りし、来春には新酒が店頭に並ぶ予定です。



①

①壇上から降りて質問を受ける水無住職
②アトラクションでフラダンスを披露



②

11月10日、瀬戸町民センターにおいて、第7回伊方町社会福祉大会が開催されました。

この大会は、伊方町社会福祉協議会が主催し、保健・医療・福祉が連携をすすめ、「健やかで、あたたかい心がふれあうまちを目指して」関係者の理解と連携強化を促進し、町民の福祉向上を目的としています。

大会では社会福祉に貢献した団体や個人に対し表彰を行ったほか、瀬戸フラダンス同好会によるフラダンス披露、中央保健センターの梶田幸子保健師による「伊方町における自殺予防の取組みについて」と題する基調報告が行われました。

また、テレビでも「活躍の水無昭善住職による『健康な心で生きるには』と題する記念講演が行われ、これまでの経験や仏教の教えなどをユーモアたっぷりの語り口で話し、会場を沸かしていました。

水無昭善住職が記念講演

第7回伊方町社会福祉大会開催

故 中川 孝平 氏(元伊方町議會議員)

叙勲【旭日単光章】を受章

平成24年7月20日にご逝去された故中川孝平氏(豊之浦)に、生前、地方自治の発展に尽くされた功績に対し、叙勲『旭日単光章』が賜与され、10月24日、愛媛県庁においてご遺族に伝達されました。

故中川氏は、平成3年4月伊方町議會議員に初当選。3期連続12年にわたり在職し、その間には、議会副議長、議会総務厚生常任委員会委員長及び監査委員の要職を歴任し、地方自治の振興、地域の発展に尽力されました。

氏は、特に社会体育の振興発展のため町民グランドやスポーツセンターの整備を手掛けたほか、レッドウイングパークの整備、デイサービスセンターの開設など生活環境の充実及び住民福祉の向上に多大な貢献をされました。



心を込めて育てた花をみてください 菊の花を持って伊方中学生が訪問



10月25日、伊方中学校の生徒5名が役場町長室を訪れ、菊の花を山下町長に贈りました。

この菊の花は体験活動の一環で、花を育てるこことにより思いやりや優しさを養ってもらおうと、下柳校長の指導の元、5月の連休明けの頃から全校生徒が心を込めて育てました。今回贈られたのは、3本仕立ての大菊が3鉢とドーム型小菊2鉢の計5鉢で、生徒たちは「日頃お世話になっていることに感謝して持ってきました。楽しんでください。」と話していました。

大切に花を育てます 加周保育所で「人権の花」球根贈呈式



10月29日、加周保育所で平成24年度「人権の花」球根贈呈式が人権擁護委員や関係者が出席し、開催されました。

贈呈式では長野千晶人権擁護委員が「花を大切に育てることで友だちや家族も大切にし、周りの人を思いやれるようになってください」とあいさつし、球根を贈呈。園児たちは「毎日お水をあげてきれいな花を咲かせます」と元気に約束しました。

この球根は町内の各保育所に配られ、園児たちが大切に育て、春にはきれいな花を咲かせることでしょう。

ご結婚おめでとうございます 後継者結婚祝い金贈呈式



10月19日、役場町長室において、後継者結婚祝金の贈呈式が行われ、豊之浦の竹島一輝さん(配偶者：美沙紀さん)に結婚祝金が贈されました。

この結婚祝金は、町内の農林水産業及び商工業を営む後継者の結婚に対し支給されるもので、後継者の町内への定住、地域の活性化を目的としています。

竹島さんは、昨年から漁業の新規就業者として家業のパッチ網と底引き漁に従事しており、今後の活躍が期待されます。

国体レスリングで3位入賞 山口直人さん(大浜)が山下町長を訪問



国体のレスリングで3位入賞を果たした大浜の山口直人さんが10月30日、山下町長を表敬訪問しました。

山口さんは八幡浜工業高校のレスリング部に所属し、10月初旬に岐阜県で開催された「ぎふ清流国体」のレスリング少年男子フリースタイル120kg級の部に愛媛県代表として出場し、自分より体格が上回る相手が多い中、大健闘しての3位入賞でした。

山口さんが、「今回は3位でしたが、次回は優勝を狙いたい」と話すと、山下町長は、「将来はオリンピックを目指して欲しい」と期待を寄せていきました。

まちのできごと

全国の丼(どんぶり)が集結 全国丼サミットうわじま2012開催



全国のご当地どんぶりや南予のどんぶりが集まる「全国丼(どんぶり)サミットうわじま2012」が宇和島きさいやロードで10月27、28日に開催されました。

この催しは、えひめ南予いわし博の記念イベントとして開催され、南予地域の特産品のPRも兼ねています。

伊方町からは民宿大岩のハマチ・シラス丼を出し、多くの方に味わってもらいました。

丼サミットには2日間で延べ47,000人が訪れ、各地域の自慢の味を楽しみました。

メロディーラインに響く歌声 道の駅「瀬戸農業公園」で「風の祭り」開催



町内外のミュージシャンが自慢の歌声や演奏を披露する「風の祭り」が道の駅瀬戸農業公園で11月4日に開催されました。

この祭りは、音楽で地域を盛り上げようと地元のグループ「佐田岬フォークソング同盟」が主催したもので、今年は10組のミュージシャンが参加しました。

他にも地元特産品の釜あげちりめんやみかんジュース、岬あじ一夜干しなどが当たるお楽しみ抽選会が行われ、参加者は会場に流れる曲を楽しんでいました。

イベント案内

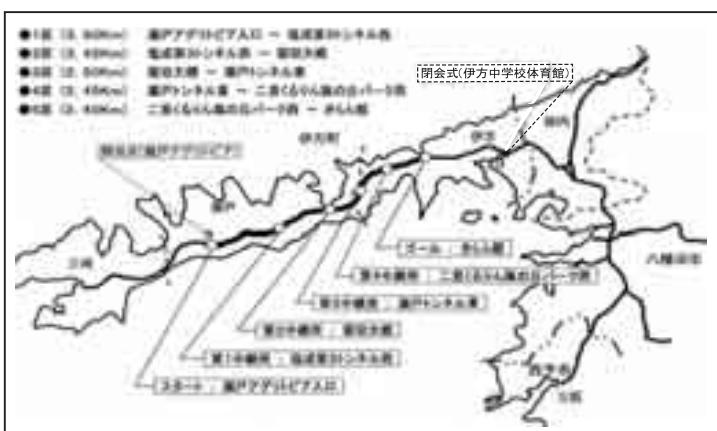
第6回 佐田岬メロディー駅伝競走大会 ～日本一細長い半島を走ろう！～

色づくみかん畑と風車つらなる絶景の中、眼下には瀬戸内海、宇和海を見下すことのできる大変風光明媚なコースであり、中学部門には愛媛と大分のトップチームを迎えるなど、愛媛・大分両県の多くのチームが参加して力強い走りでメロディーラインを駆け抜けます。

日 時 平成24年12月23日(日)
(小雨決行)

11:10～スタート

コース 瀬戸アグリトピア入口～きらら館
14.70 km



付近を通行される皆さまへ

大会当日の開催時間中はコースとなる国道197号線上を選手が通過するため、若干の混雑が予想されます。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

伊方町役場産業振興課 商工振興室 TEL 38-2657

平成25年度 保育所入所児童募集

保育所では、平成25年度の入所申込受付を次の要領で行います。

なお、入所する保育所は、保護者の勤務条件等に合わせて、町内のどの保育所にも入所できます。
(ただし、定員等により希望の保育所へ入所できない場合があります)

提出書類(現在入所している児童についても提出が必要です)

- ①入所申込書
②家庭状況申立書
③就労証明書
④平成24年分所得の源泉徴収票

又は確定申告書の写し等

※④については、後日指定する日までに提出

受付場所及び時間

町内の各保育所

午前8時30分～午後5時まで

(月～土曜日、土曜日は正午まで)

受付期間

12月1日(土)～12月17日(月)

(日曜日は除く)

入所対象者

〇歳(生後6ヶ月以降)から小学校就学前までの児童

保育の実施基準

児童の保護者のいずれもが次の各号に該当することにより、当該児童を保育することができないと認められる場合であって、かつ、同居の親族その他の者が当該児童を保育することができないと認められる場合

①雇用労働することを常態としていること。

(原則として1日4時間かつ月16日以上)

②妊娠中であるか、または出産後間がないこと。

(原則として出産月及び産前・産後各2ヶ月間)

③疾病にかかり、若しくは身体に障害を有していること。

④同居の親族を常時介護していること。

⑤震災、風水害、火災その他の災害の復旧にあたっていること。

⑥求職活動中であること。

(原則として3ヶ月間とし、定期的に活動状況報告書の提出を求めます)

町内の保育所一覧表

保育所名	定員	所在地	電話番号
伊方保育所	120名	湊浦	38-0509
九町保育所	30名	九町	39-0842
加周保育所	30名	加周	39-0943
大浜保育所	30名	大浜	38-0126
三机保育所	45名	三机	52-0035
川之浜保育所	30名	川之浜	53-0126
大久保育所	45名	大久	53-0127
三崎保育所	60名	三崎	54-0143

注)二名津保育所については、平成25年3月末をもって閉所となる為、募集を行いません。



- ◎保育所の選択に役立てるため、保育所一覧簿等の情報提供資料を福祉課・各保育所に置いていますのでご利用下さい。(保育所の見学も隨時行っています。施設の状況や保育内容についてご確認下さい)
◎年度途中の入所については、入所状況等の理由でお断りすることがあります。
(育児休暇明け、産前産後等で年度途中に入所を希望する場合も申込をしておいて下さい)
◎勤務先等の関係で町内での保育が困難な場合は、直接福祉課までご相談下さい。

【問い合わせ先】 福祉課 38-0217 (課直通) または各保育所まで

伊方町臨時職員(介護助手)募集

募集職種、採用予定人員

介護助手 1名

勤務地

伊方町国民健康保険瀬戸診療所（伊方町三机乙2587番地）

応募要件

- ①ホームヘルパー2級以上の資格を有する者
- ②地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない者
- ③昭和29年4月2日以降に生まれた者（58歳まで）

試験の方法等

試験日 平成25年1月中旬以降

試験会場 瀬戸診療所

試験内容 書類審査及び面接

申込方法等

申込方法 下記の書類を役場総務課又は瀬戸、三崎総合支所地域住民室へ提出（持参又は郵送）

提出書類 履歴書、資格免許証等の写し

申込期限 平成24年12月21日（金）午後5時15分まで

任用期間

平成25年4月1日～平成26年3月31日（更新有）

給与等

伊方町臨時職員の給与規程等に基づき支給

社会保険及び労災保険等に加入予定

※給与、勤務条件の詳細は、役場総務課、瀬戸、三崎総合支所又はホームページで確認できます

職務内容

入院患者の介護等

提出及び問い合わせ先

〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1993番地1

伊方町役場総務課 総務管理室（役場2階）

TEL 0894-38-2655

社会福祉法人伊方社会福祉協会からのお知らせ

介護・看護職員の募集

①介護職員

募集職種、採用予定人員

- ・介護職員・正規職員
 - ・臨時職員
 - ・パート職員
- 若干名

業務内容

利用者の日常生活の介護、相談及び援助業務

応募要件

- ・正規職員 介護福祉士の資格を持っている者で、昭和55年4月1日以降に生まれた者（30歳まで）
- ・臨時職員 介護福祉士又はヘルパー2級以上の資格を持っているもので、昭和38年4月1日以降に生まれた者（50歳まで）
- ・パート職員 資格・年齢は不問

②看護職員

募集職種、採用予定人員

看護職（パート職員）1名

業務内容

利用者の看護業務、健康管理及び介護補助等

応募用件

看護師又は准看護師免許をもっている者で、昭和23年4月1日以降に生まれた者（65歳まで）

①介護職員、②看護職員共通事項

勤務時間・給与・待遇等

社会福祉法人伊方社会福祉協会の規程等に基づく

勤務場所

三崎つわぶき荘（伊方町三崎4411～4415-1番地）又は、つわぶき荘（伊方町湊浦861番地1）

試験内容

書類審査及び面接・作文（面接日は後日連絡）

試験方法

履歴書（写真貼付のこと）、各種免許の写しを添付

申込期限

人員が確保できるまで当分の間受付

提出及び問い合わせ先

〒796-0301 伊方町湊浦861番地1

つわぶき荘 事務所 TEL 0894-38-0700

シリーズ年金 国民年金保険料について

日本年金機構では、国民年金保険料の納め忘れの方に対して、電話や戸別訪問による納付のご案内や免除等の申請手続きのご案内を民間事業者へ委託しています。

年金制度についてのご理解を深めていただくとともに、保険料の納め忘れによる低額年金者や無年金者の減少を目指しています。

委託事業者

事業実施期間	平成24年10月～平成25年1月31日
新業者名	株式会社 バックスグループ
電話番号	0120-987-927
電話受付時間	11:00～20:00 (水・木曜日は休み)

※(株)バックスグループは、宇和島年金事務所の委託業者です。

※その他の地域を担当する委託事業者については、日本年金機構ホームページ又はお近くの年金事務所でご確認ください。

※振り込め詐欺などには、ご注意ください。

【問い合わせ先】宇和島年金事務所 TEL 0895-22-5440

12月の宇和島年金事務所出張相談日(場所:八幡浜商工会議所)は7日(金) 26日(水) (10時～15時30分)です。

消費者だより 当選商法にご注意!

当選商法では、応募もしていないのに「賞金、〇億円が当選した」と、あたかも当選したかのような内容のDM(ダイレクトメール)や手紙を送りつけ、実際には宝くじの申込みなどをさせます。

愛媛県消費生活センターにも、「海外から『〇〇億円が当たった』という封書が届いたがどうすればいいか」という相談が寄せられています。

また、最近では、携帯電話などに「高額賞金が当選した」というメールが届き、手数料の名目で支払いを要求してきます。懸賞金を受け取るために次々とポイントを購入させ、また、手続きのために必要という名目で個人情報などを聞き出すこともあります。

被害にあわないために

- ・応募もしていないのに「当選した」とか、簡単に大金が得られる、という、うまい話はありません。
- ・更なる被害にあう可能性がありますので、「賞金が当たった」というメールや封書が届いても、安易に連絡したり、個人情報を教えたりしないようにしましょう。
- ・業者を特定することが難しいため、お金を支払うと取り戻すことは困難です。

【消費生活に関する相談窓口】

伊方町役場 町民課住民生活室 TEL38-2653 愛媛県消費生活センター TEL089-925-3700

瀬戸総合支所 地域住民室 TEL52-0112 三崎総合支所 地域住民室 TEL54-1116

《愛媛県消費生活センターからのお知らせ》

愛媛県消費生活センターでは、消費者トラブルの未然・拡大防止を目的に、悪質商法の手口やその対処法、県内の消費生活相談窓口を紹介する啓発番組を制作、放映します。

みなさん、啓発番組をご覧になって、悪質商法の手口を知って、かしこい消費者になりましょう。

■「困った時はピピッと相談! こまどりテレビ」

放送局:あいテレビ、放映期間・時間:平成24年11月～平成25年3月 第2・第3木曜日の19:55～20:00

2012

12
月

消防署からのお知らせコーナー



冬の備え

～年末に向けて～



ストーブの上に物を干す
のはやめましょう



大掃除の時、コンセントの
ほこりを取りましょう



コンロの大きさに見合った
物を使用しましょう



大掃除後、前日からの
ごみ出しはやめましょう

あなたの大
丈夫?

年末年始特別警戒を実施します。

平成24年12月10日(月)～平成25年1月10日(木)

八幡浜地区消防署

本 署	22-0119	第一分署	53-0311
総務課	24-0119	第二分署	36-3119
予防課	23-0119	第三分署	33-3349

管内の火災・救急概況

平成24年10月31日現在

地区別	火災	救急
八幡浜地区	8	1,068
保内地区	2	337
伊方地区	3	170
瀬戸地区	0	83
三崎地区	2	111
三瓶地区	2	230
その他	0	1
合 計	17	2,000

救急病院情報・身近なAED設置場所・住宅用火災警報器

その他の情報は八幡浜地区消防Webサイトをご覧ください。

<http://fd-yawatahama-ehime.jp/index.php>

大手検索サイトから「八幡浜消防」で検索

モバイル版
Webサイト





福祉用具購入費の支給について

日常生活の自立を助けたり、介護者の負担を軽くするために特定福祉用具を購入した場合に、申請に基づいて介護給付費の支給があります。

福祉用具購入費は、被保険者がいったん費用の全額を購入先に支払い、必要書類を添えて町に支給申請をした後、かかった費用の9割の払い戻しを受けます。(償還払い)

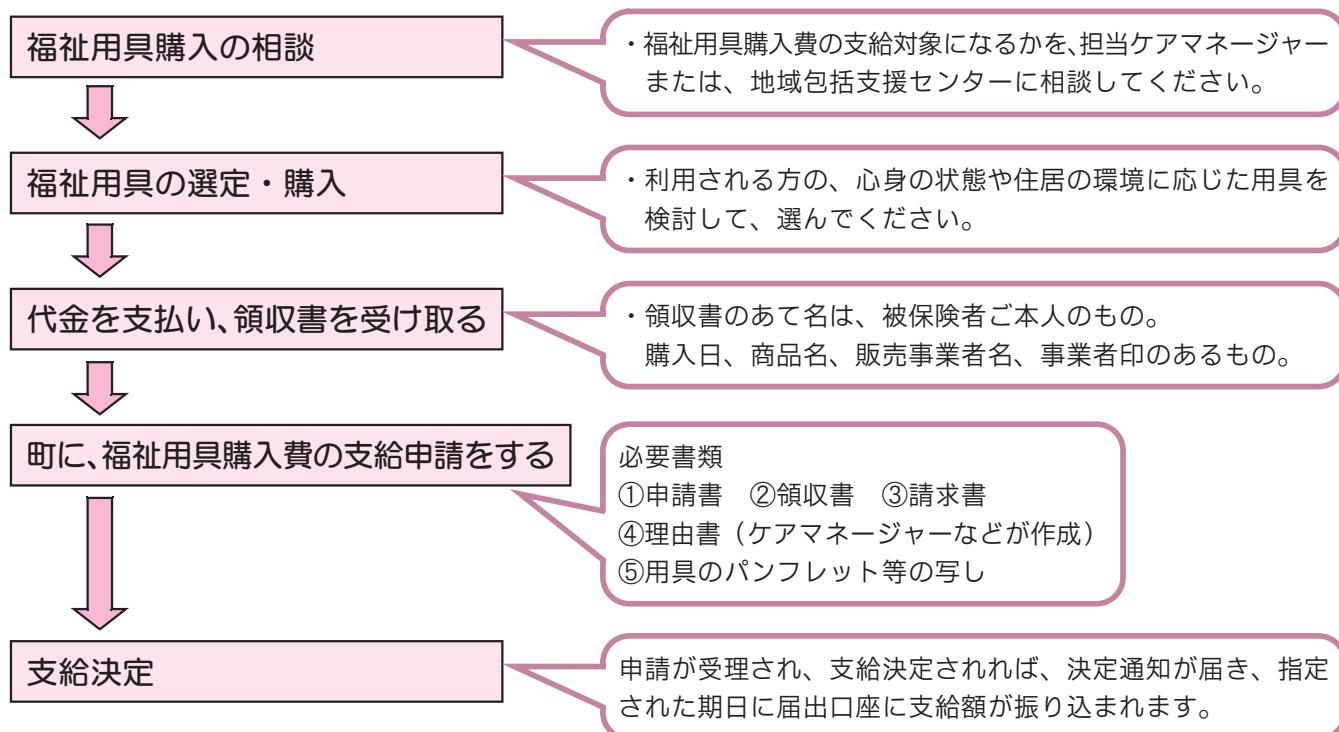
<注意点>

- ①介護保険の給付を受けるには、購入時に要介護認定を受けている必要があります。
- ②福祉用具販売の指定を受けている業者から購入した場合にのみ、保険給付の対象となります。
- ③要介護度にかかわらず、毎年4月から3月までの1年間で10万円（支給額は9万円）が上限となります。
※同じ品目は原則として2つ購入できません。

<対象となる福祉用具の種類>

1. 腰掛便座 ①和式便器の上において腰掛式に変換するもの ②洋式便器の上において高さを補うもの
 ③移動可能な便器 など
2. 特殊尿器
3. 入浴補助具 ①入浴用いす ②浴槽用手すり ③浴槽内いす ④入浴用補助ベルト など
4. 簡易浴槽
5. 移動用リフトのつり具の部分

<福祉用具購入費支給の流れ>



☆介護・高齢者福祉サービスの利用などに関わる相談は、
保健介護課・地域包括支援センター（電話38-2652）まで

保健センターだより

(92)



保健センターでは、皆さんが健康づくりをすすめていくためのお手伝いをしています。

予防接種のお知らせ

◆単独の不活化ポリオ予防接種について

1期追加接種(4回目接種)が定期の予防接種になりました!(平成24年10月23日から)

平成24年9月1日から導入された単独の不活化ポリオ予防接種のうち、追加接種のみが定期接種の対象外でしたが、有効性と安全性が確認されたため、平成24年10月23日から定期接種として接種できるようになりました。

◆麻しん風しん予防接種はお済みですか?

対象者 2期:年長児

(H18年4月2日～H19年4月1日生まれ)

3期:中学1年生

(H11年4月2日～H12年4月1日生まれ)

4期:高校3年生

(H6年4月2日～H7年4月1日生まれ)

接種期限 平成25年3月31日まで

※上記の対象者でまだ接種されていない方は、お早めに接種してください。

予診票等紛失された場合は、保健センターまでご連絡ください。



<お問合せ先>

中央保健センター TEL 38-1811

《12月の小児科初期救急診療当番医》 診療時間 9:00～17:00 ※は18:00まで

日	医療機関及び担当医師名	所在地	電話番号
2	亀井小児科 亀井勲	大洲市東大洲	0893-24-3757
9	八幡浜急患センター※ 中原務	八幡浜市大平	0894-24-1199
16	おおむら小児科 大村勉	内子町城廻	0893-44-7117
23	守口小児科 ※ 守口潤	八幡浜市産業通	0894-24-7770
24	大洲ななほしクリニック 戒能幸一	大洲市東若宮	0893-25-7710
30	山下小児科 山下万浩	西予市宇和町伊賀上	0894-62-6801
31	ごとう小児科 後藤悟志	大洲市東大洲	0893-23-0510

妊婦の皆さまへお知らせ

妊婦健診の検査項目であるGBS(B群溶血性レンサ球菌)検査時期の変更に伴い、平成24年12月1日より下記のとおり受診週数の目安が変わります。

■妊婦一般健康診査受診票A券について

	現行	改正
第3回	22～26週	22～28週
第4回	28～32週	28～35週
第5回	34～38週	35週以降

この変更に伴う妊婦さんの手続きは必要ありませんので、今まで通り、お持ちの受診票を医療機関に提出してください。

ご不明な点などありましたら中央保健センターまでお問い合わせください。

STOP AIDS! 12月1日は“世界エイズデー”です!

平成24年度 キャンペーンテーマ

“AIDS”GOES ON…～エイズは続いている～



《12月の行事予定》

()は会場、開始時間

全町対象

- 7日 スタイルアップ教室⑤(伊方スポーツセンター19:00～)
- 14日 スタイルアップ教室⑥(伊方スポーツセンター19:00～)
- 18日 のびのび子育て相談(中央保健センター9:30～)
- 21日 スタイルアップ教室⑦(伊方スポーツセンター19:00～)

伊方地域

- 5日 脳卒中再発予防教室⑥
(中央保健センター13:00～)
- 12日 筋力アップ教室⑤
(伊方スポーツセンター
13:30～)
- 20日 オレンジ会
(オレンジ作業所9:30～)
- 21日 乳児相談
(保健センター10:00～)
- 25日 なかよし広場
(中央保健センター9:30～)
育児相談
(中央保健センター13:00～)
- 26日 筋力アップ教室⑥
(中央保健センター13:30～)

瀬戸地域

- 18日 にこにこ広場
(瀬戸町民センター9:30～)
- 21日 たんぽぽクラブ
(瀬戸町民センター9:00～)



三崎地域

- 11日 井野浦ふれあい広場
(井野浦集会所13:30～)
- 13日 松ふれあい広場
(松集会所13:30～)
- 20日 清見クラブ
(三崎保健センター9:30～)
- 21日 わんぱく広場
(三崎保健センター9:30～)
- 25日 心の健康相談
(三崎総合支所13:00～)

伊方町中央保健センター TEL 38-1811
瀬戸保健センター TEL 57-2113
三崎保健センター TEL 54-1771



初めてのお誕生日

12月



初めてのお誕生日を迎えるお子さんを紹介するコーナーです。

三崎

山本 優那
ちゃん
ゆうな



いつも可愛いゆーたん、嘘をつかない優しい子になつてね♪♪

和也パパ・美咲ママより

三崎

松田 悟
ちゃん
さとる



お散歩が大好きな悟くん。食欲旺盛な悟くん。
元気一杯に育ってね。

武お父さん・早苗お母さんより

救命活動で町民6人が表彰



秋祭りで倒れた男性に救命活動を行ったとして、11月13日に八幡浜消防署で救命活動功労者表彰式が開催され、町民6人に感謝状が贈られました。

伊方地域の秋祭り当日の10月21日、男性が倒れ心肺停止状態となり、近藤伸さん、廣瀬史さん、米澤貴志さん、坂本徳子さん、堀田知成さん、松下洋二さんの6人が連携して心臓マッサージやAEDを使用するなどの的確な救命活動を行った結果、男性は一命を取り留め、現在順調に回復されているそうです。

救助をした近藤さんは「懸命に処置をした。助かって良かった」と話していました。

チャイルドシート の購入補助制度について

町内業者からチャイルドシートを購入する場合に限り、半額（限度額15,000円）を補助する制度があります。詳しくは伊方町役場総務課（☎38-0211）にお問い合わせください。

高浦（三崎地域）

木村 美優
ちゃん
みゆ



やんちゃで甘えん坊なみいちゃん☆お兄ちゃんと仲良く元気にスクスク育ってネ☆*

優希パパ・一美ママより

三崎高校だより

文化祭

(生徒の感想)

22R 宮本 和果奈

十一月十日、平成二十四年度三崎高校文化祭が行われました。PTAの皆様を始め、大勢の方々にご来校いただき、校内は朝早くから賑わいました。

「クラス対抗合唱コンクール」

今年度の課題曲は三崎高校創立六十周年記念歌「メモリオン」でした。各クラス放課後等の時間を使って練習を行い、一所懸命歌いました。自由曲ではクラスの個性を生かした曲を選び、楽しく歌いました。どのクラスも練習の成果を十分に発揮し、感動あふれる合唱コンクールとなりました。



「講演会」

ロンドン五輪ボート日本代表の武田大作選手をお招きし、「夢を追いかけ」など演題で、講演会を開きました。武田選手がオリンピックを目指すことにつながったきっかけや自分の限界を決めずに努力することの大切さ、効果的なトレーニング方法などを多くのことを、ユーモアや実践を交えながらお話してくださり、大変興味深い講演でした。

うに「夢をかなえる」という強い気持ちを持つことと、夢を追いかけることを忘れず、私も頑張りたいと思いました。

「バザー・文化部等の活動及び展示」

私は夢があります。今日のお話で分かったことは、夢をかなえた人には、必ず追いかけていた夢があったということです。武田選手はオリンピックに出るには、周りの人からの「レッシャー」や期待があるから緊張するとおっしゃっていました。私も行きたい大学に行けるかどうかという不安と周りからの期待をすくなく感じます。けれど、武田選手のよ

吹奏楽部は、日頃の練習の成果を発揮し、中庭でコンサートを行いました。芸術同好会はギャラリーを開き、写真・絵画など自分たちの作品を展示しました。また、各クラス・委員会や授業作品の展示も例年に比べて多く行われました。モザイクアートやお化け屋敷、ダイエットについての研究発表など、個性豊かで充実したものとなりました。

バザーでは、一年生がうどん・サンド



「生徒会企画」

生徒会企画として「〇〇王は誰だ」というイベントを行いました。

「腕相撲」「歌つま」「クイズ」の三つの部門において毎クラスから選ばれた代表者が、「〇〇王」の称号をかけて競いました。どの部門においても白熱した勝負が繰り広げられ、大きな盛り上がりを見せました。

文化祭にお越しただきました頃様、本当にありがとうございました。

イチチの販売を行いました。PTAの方々には、バザーなどで参加していただき、文化祭を盛り上げていただきました。お忙い中、ご協力ありがとうございました。

Hello, Mr. Flores!

伊方町の国際交流員 ドラゴ・フロレス の毎月記事

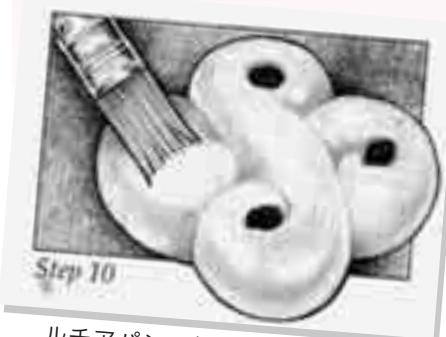


聖ルチアの様子で扮装している
私の妹です。

クリスマスカード

クリスマスや年末のカードを書くときには、少し英語を使ってみたらどうですか？

手紙の初めに“Season's Greetings!”(季節のご挨拶!)や”Happy Holidays!”(良い祝日になりますよう!)という形が一般です。使い分けはその人によって違います。終わりには”With Love”(愛を込めて)か”Your Friend”(あなたの友人)など、その関係によって異なります。



ルチアパンの基本の形：クロス

聖ルチア祭

12月に欧米人が祝うホリデイはたくさんあります。クリスマスもそのホリデイの中のひとつですが、今回は聖ルチア祭というキリスト教の聖人聖ルチアの聖名祝日を紹介したいと思います。

聖ルチア祭とは1700年代にイタリアからスウェーデンのヴァームランド村に伝わったものです。その由来は昔ヨーロッパの冬至の朝に白いドレスを着ていた女性が口ウソクで飾ったリンゴンベリーで作られた冠を頭に被り、貧民にパンなどをあげたというもので、財産の全てを村の貧しい人々にあげた彼女は、「貧民の生活に光を与えた女性」や「光の聖人」として知られ、この女性の名前がルチアでした。

現在では、聖ルチアの善行を祝うために、12月13日(旧冬至)の朝日が出る前に、その家の長女が白いドレスを着て、聖ルチアの唄を唄いながらコーヒーとLussekatt(ルッセカット)(ルチアのロールパン)を両親の寝室に持ち運びます。聖ルチアのように、長女は頭に口ウソクで飾ったリースを被ります。その口ウソクは一番夜の長い日に光を投げ込む、聖ルチアの「光」の象徴だと言われます。他の兄弟は白く扮装して手伝いをしますが、長女だけリースを身につけるということです。

私の祖先はスカンジナビア諸国から移民してきたため、私は今でも家族と一緒にルッセカットを食べながら St. Lucia Day を祝うという思い出が残っています。



ルチアパンどうぞ！
Good Morning!



ワン・ポイント英語！

言葉 : Light

ライト [laɪt]

発音 : 光

意味 : イタリア語の Lux (光)という言葉は Lucia という名前に語源です。

Wreath

リース [ri:θ]

クリスマスの時期に飾るもので、松でよく作られます。

Bun

バン [bʌn]

ロールパン、甘パン・「束髪に結う」は I put my hair in a bun でも言います。



クリスマス ことごとく 料理教室

12/8

どようび
10:00~15:30

(昼食付き)

お菓子
オープンを使わない
ケーキ作り

定員 30名(申込順)

参加対象 5歳~小学6年生

※小学2年生以下の子どもは、
親子での参加をお願いします。

参加費 お1人様 1,000円

(材料費、昼食代込み)

もちもの エプロン、三角巾、タオル

クリスマス前の料理教室。

オープンを使わない
ケーキやお芋のお菓子作り。
みんなで楽しく作ろうね。
作り方を覚えたら、
本番のクリスマスにおう
ちで作って、家族みんな
で食べてみてね。

場所

三崎公民館 調理室

メニュー

- * さつまいもの
レアチーズケーキ
- * ポテチ &
フライドポテト

婚活イベントを開催しました。2組のカップルが誕生

10月27日(土)、瀬戸アグリトピアにて当協会及び伊方町主催の婚活イベント「佐田岬de愛イベントvol.4」を開催いたしました。今回は男性8名、女性9名の計17名の方々に参加頂きました。内容は、瀬戸地域の特産品であるさつま芋掘りで、男女が協力して体験を行いました。大きなお芋が出てくるたびに大きな歓声が上がっていました。

また、昼食では伊方町の特産品を使ったイタリアンビュッフェで舌鼓。参加者からも「今までの婚活イベント食事で一番美味しい♪」と大好評でした。焼き芋や草木染めの体験もしました。そして運命のカップリングの時。今回は2組のカップルが誕生しました。ゆっくりと愛を育んで下さいね。次回は2月に開催予定です。来年の婚活も楽しみにしていて下さいね♡



感謝の気持ち、『潮風の便り』が伝えます。

協会ではお歳暮用のギフトセットをご用意しております。

地元特産品がたっぷり詰め合わされた商品です。

ぜひ一度ご利用下さい。

ご利用希望の方は、協会までお気軽にお問合せ下さい。



NPO法人 佐田岬ツーリズム協会 TEL. 0894-54-2225

〒796-0801 愛媛県西宇和郡伊方町三崎692 伊方町役場三崎総合支所内 愛媛県知事登録旅行業第2-173号

12月くらしのカレンダー

1 土	
2 日	消防防火デー
3 月	
4 火	
5 水	
6 木	
7 金	大雪 あかりのまちイルミネーション点灯式(つわぶき荘 18:00~) 犬・ねこ
8 土	
9 日	人権フェスタ2012(瀬戸町民センター)
10 月	人権の日 世界人権デー
11 火	
12 水	
13 木	
14 金	犬・ねこ
15 土	
16 日	
17 月	
18 火	
19 水	
20 木	給食サービス事業(町見地区)
21 金	冬至 給食サービス事業(伊方地区) 犬・ねこ
22 土	
23 日	佐田岬メロディー駅伝競走大会(瀬戸アグリ 天皇誕生日 トピア 11:10~スタート)
24 月	振替休日
25 火	クリスマス
26 水	ライフアップ講座(伊方町役場3階会議室 18:30~) 佐田岬の自然スライド上映会(町見郷土館 19:00~)
27 木	
28 金	消防年末夜警(~30日) 犬・ねこ
29 土	
30 日	
31 月	大晦日

犬・ねこ 犬、猫引取日(役場、瀬戸支所、三崎支所、町見出張所へ9時30分までに)

あかりのまちイルミネーション点灯式 開催のお知らせ

日時 12月7日(金) 18:00~
場所 つわぶき荘



今年も冬の恒例行事となったイルミネーション点灯式を「あかりのまち委員会」主催により実施します。

開式行事の後、イルミネーションの点灯、クリスマスソングの歌唱、お菓子のプレゼント等を計画しています。多くの皆さんの参加をお待ちしております。なお、点灯期間は、来年1月6日までの間、17時から21時まで点灯予定です。

また、点灯期間中に「あかりのまちイルミネーションコンテスト」を開催します。

個人や団体で独自にイルミネーションを実施する場合はぜひ、ご登録ください。詳しくは下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

伊方町産業振興課 商工振興室 TEL38-2657

町内の各種相談事業開催日(12月分)

5 (水)	心配ごと相談 伊方町生涯学習センター 13:00~17:00
9 (日)	特設人権相談所 瀬戸町民センター 10:00~12:00
18 (火)	消費生活相談 役場1階相談室 9:00~16:30
19 (水)	心配ごと相談 町見公民館 13:00~17:00
	当番司法書士事務所 三崎総合支所 13:30~16:00
21 (金)	心配ごと相談 三崎保健福祉センター 9:30~12:00
	心配ごと法律相談 町見公民館 14:00~17:00
27 (木)	登記相談所 役場1階相談室 10:00~15:00(但し正午~13:00を除く)

伊方発電所の状況

①運転状況について（平成24年10月末日現在）

伊方1号機（定格電気出力56万6千キロワット）

第28回定期検査中

伊方2号機（定格電気出力56万6千キロワット）

第23回定期検査中

伊方3号機（定格電気出力89万キロワット）

第13回定期検査中

②伊方発電所からの通報について

10月においては17日、1、2号機放水口モニタの指示上昇（降雨による一時的な上昇）、23日、作業員の体調不良による通報がありました。

その他、設備異常による通報はありませんでした。



12月は税の一斉滞納整理強化期間です ～町税及び国保税の納付忘れはございませんか～

伊方町・愛媛県及び愛媛地方税滞納整理機構では、12月を「一斉滞納整理強化月間」として、滞納額縮減のため未納者に対して徹底した財産調査（不動産、預貯金、給与等）や戸別訪問を行うなど、強調して滞納整理を進めます。

まだ納付されていない方は、至急役場税務課、瀬戸・三崎総合支所又は金融機関で納付して下さい。

また、何らかの事情で納付できない方は、未納のまま放置することなく、税務課及び瀬戸・三崎総合支所まで是非ご相談下さい。

愛媛地方税滞納整理機構

機構は、税の公平性の確保及び滞納額の縮減を図るため、市町単独では処理の困難な事案を引き受け、滞納者宅の捜索、不動産・預貯金等の差押え、公売などの法的処分を行う組織です。

本町では、毎年滞納事案の引継ぎを行っており、今後も滞納放置者の税金回収のため積極的に活用していきます。



平成26年1月から、記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得又は山林所得の合計額が300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方（所得税の申告の必要がない方を含みます。）について、平成26年1月から同様に必要となります。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)に掲載されていますので、ご覧ください。

詳しくは、最寄りの税務署（八幡浜税務署 TEL 0894-22-0800）にお問い合わせください。

町内の交通事故（10月）

24年度

物損事故	11件
人身事故	0件
傷者	0人
死亡	0人



まごころ銀行

次の方から社会福祉協議会「まごころ銀行」へ、善意のご寄附をいただきました。有意義に活用させていただきます。
・大久公民館（大久ふれあいまつり）様

・伊方町の人の動き（平成24年10月末日現在） 増減事由は10月中



人口 11,079人 (-23人)
男 5,252人 (-9人)
女 5,827人 (-14人)
世帯 5,001世帯 (-4世帯)



出生 2人
死 亡 16人



転入 19人
転出 28人

元気いっぱい! 伊方町トピックス

ふるさとCMを伊方中学生が制作



- ① 屋休みを利用し、伊方スポーツセンターで全校生徒が撮影に協力
- ② ハンドマイクで指示を出す生徒
- ③ 盛り上がる観客席を熱演
- ④⑤ 体育館でバレーの試合風景を撮影
- ⑥ 愛媛朝日テレビも訪れ、撮影の様子や意気込みなどを取材



伊方町の魅力を30秒のCMで伝えようと、伊方中学校の生徒が「ふるさとCM大賞えひめ'13」のCM撮影を11月6日に行いました。

ふるさとCM大賞は愛媛朝日テレビの番組で、県内市町の団体がそれぞれの地元の魅力を伝えるCMを制作・出品し、その出来映えを競います。

今回は、伊方中学校の2年生19人のチーム「いかたGirLS」が中心となり、バレーボー

ルの試合を通じ、伊方の美しい風景を紹介するCMを作りました。

撮影は中学校の昼休みや放課後に行われ、参加した生徒は「初めての撮影で恥ずかしかったけど、無事に終わることができて良かったです。」と話していました。

ふるさとCM大賞は2月24日に松山市総合
コミュニティセンターで審査会及び収録が行わ
れ、その様子が3月末に放送される予定です。

今月号の14ページに掲載していますが、町民が人命救助を行い表彰されました。表彰式で佐々木敬夫八幡浜消防長は、「良い条件が重なって救命リレーがうまくできた。住民一人一人がこういった処置ができるようになれば」と話していました。八幡浜消防署では救命講習を年間50回程度開催しているそうなので、皆さんも機会があれば参加されはいかがでしょうか。

(庄報担当)

今年こそは晴天の開催を願っていたクオーターマラソン大会でしたが、2年連続雨の中のスタートとなりました。

快晴であれば瀬戸内海や宇和海を左右に眺めながら走ることができるこのコース。「これぞ佐田岬半島の絶景！」と、ランナーに感動してもらえる日がくるまで皆さん頑張っていきましょう。

(ふれあい担当

編集後記